

社会福祉法人 幸紀会 特別養護老人ホーム 燦燦



施設の歴史・特徴

岐阜市の西部、鏡島弘法やお紅の渡しで有名な鏡島（かがしま）の地に、平成17年4月、入居定員50名、ショート定員10名の計60名、6ユニットで開設いたしました。平成24年には40名の増床とデイサービスセンターを併設して開設しています。平成31年2月には地域密着型介護老人福祉施設「ばーむ」を開設しました。至近には同グループの病院をはじめとした関連事業所もあり、日々連携を図りながら「暮らしの継続」を目指しています。

研修の取り組み

研修委員会を中心に毎月ユニットケア・腰痛予防・感染予防・権利擁護・排泄に関する研修等を職種や各委員会で分担し実施しています。担当職員も研修の講師として内容を事前に学び講師として人前で話す事も学びになると考えております。又研修時間も勤務時間内に2回に分けて実施し、参加しやすい研修体制作りを行っています。

人材育成

全職員が入居者へ同じ支援ができるよう介護の標準化を重点に考えています。介護キャリア段位制度を活用し、研修受講者がアセッサーとして各職員の段位を評価し長期的な職員の育成もできるような取組を推進しています。なお、ユニットリーダー研修受講者としております。次期リーダーを育てる目的で中堅職員のユニットリーダー研修受講を積極的に推進しています。

〒501-0115 岐阜県岐阜市鏡島南1丁目2番30号
TEL：058-254-1533 FAX：058-254-1534
ホームページ：<http://koukikai.gr.jp/sansan>

施設で特に力を入れている取り組み

住み慣れた地域で最後まで生活を送る事ができるよう、医療依存度の高い経管栄養・中心静脈栄養・喀痰吸引等を必要とする入居者も受け入れております。本人とご家族の意向に沿いながら、多職種連携し生活支援にあたっております。

施設長から実習生へメッセージ

入居者の「その人らしさ」の暮らしを継続できるように寄り添えるケアの取り組みを職員一同が日々試行錯誤を繰り返し行っています。ユニットリーダー研修においては意見交換の場を設けることに重点を置き実習生と自施設の職員が互いの気付きを共有し互いに学べるカリキュラムとなっています。研修生の方々にとって充実した研修になるように側面からご支援いたします。

実地研修タイムスケジュール

1日目	2日目	3日目	4日目（プレゼン）
10：30～19：30	8：30～17：30	7：30～16：30	8：30～12：30

お食事代：朝食（300円） 昼食（300円） 夕食（300円）

施設情報

施設長	中島 章文	受入担当者	豊島 禎博、杉山 嘉隆
人員配置 (令和2年3月現在)	2.1：1	非正職員比率 (令和2年3月現在)	正 2.3：非 1
平均要介護度 (令和2年3月現在)	4.2	ユニットケア導入時期	平成17年4月1日
ユニット数	10		
アクセス	・岐阜バスご利用の場合 西鏡島行「鏡島小学校前」停車 徒歩約5分 瑞穂市東南庁舎行・芝原6丁目行「鏡島精華3丁目」停車 徒歩約5分 ・JRご利用の場合 西岐阜駅（快速・新快速停車します）タクシー乗車約3分・徒歩約10分		